

治験審査委員会 記録の概要

日時：令和5年08月17日（木）午後3時00分～午後4時00分

場所：第2研究棟2階会議室 及び Web

出席者（50音順）

青山喜久子 市野貴信 伊藤静孝 酒井義人 清水敦哉 鈴木啓介 鈴木慎太郎 鍋島俊隆
野々川陽子 松浦俊博

欠席者（50音順）

飯島祥彦 小幡浩 久保木隆

審議事項

【新規申請】

課題名：早期アルツハイマー病患者を対象としたLIPUS-Brain 経頭蓋低出力パルス波超音波治療装置の有効性及び安全性を評価するための検証的試験

実施計画書および同意説明文書などの記載内容、当センターでの実施の可能性等について試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：修正の上で承認

【継続審議】

課題名：エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象としたBAN2401の第Ⅲ相試験

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）、治験に関する変更（説明文書・同意文書）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：加齢に伴うフレイル患者を対象としたLongeveron社製 ヒト（同種）由来間葉系幹細胞(LMSC) 投与の安全性および有効性を検討する第Ⅱ相無作為化二重盲検プラセボ対照試験

治験に関する変更（実施計画書、説明文書・同意文書、治験薬概要書、）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：修正の上で承認

モニタリング報告について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象としたLY3002813の第Ⅱ相試験

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象とした

LY3002813 の第Ⅱ相試験

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第Ⅲb 相試験

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：エーザイ株式会社の依頼によるプレクリニカル AD の被験者を対象とした BAN2401 の第Ⅲ相試験

治験に関する変更（実施計画書、治験の費用の負担について説明した文書（被験者への支払（支払がある場合）に関する資料）、被験者の募集の手順（広告等）に関する資料）、安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：早期アルツハイマー病患者を対象に抗タウモノクローナル抗体 JNJ-63733657 の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、他施設共同試験

治験に関する変更（説明文書・同意文書）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：修正の上で承認

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：JTE-051 第Ⅱ相臨床試験

治験に関する変更（実施計画書）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：早期アルツハイマー病患者を対象とした NN9924 の効果及び安全性を検討する試験（EVOKE plus）

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：早期アルツハイマー病患者を対象とした NN9924 の効果及び安全性を検討する試験（EVOKE）

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：TW-4752N を用いた軽度及び中等度アルツハイマー型認知症患者を対象とした無作為化二重盲検並行群間比較試験 第Ⅲ相試験

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象とした LY3372689 の第Ⅱ相試験

治験に関する変更(実施計画書、説明文書・同意文書、治験機器概要書)、安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象とした LY3372689 の第Ⅱ相試験

治験に関する変更(実施計画書)、安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：アルツハイマー病による認知機能及び日常生活機能低下のリスクを有する被験者を対象とした donanemab とプラセボの比較試験

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第Ⅲ b /Ⅳ相試験

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：早期症候性アルツハイマー病に対する remtinetug 皮下投与の安全性及び有効性の検討

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：早期症候性アルツハイマー病に対する remtinetug 皮下投与の安全性及び有効性の検討 (PET)

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：早期症候性アルツハイマー病に対する remtinetug 静脈内投与の安全性及び有効性の検討
安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：早期症候性アルツハイマー病に対する remtinetug 静脈内投与の安全性及び有効性の検討 (PET)

安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

性を審議した。
審議結果：承認

報告事項

- ・開発の中止等の報告について（4 試験）
- ・迅速審査結果報告
- ・2023 年度治験等進捗状況について
- ・Agatha システムを使用した IRB の運用について

以上